

2010年1月～2023年3月に当院にて、

腎細胞がん骨転移に対する緩和的放射線療法を受けた方へ

研究:「腎細胞がん骨転移に対する適正な放射線治療の検討」の実施
について

1. 研究の対象

2010年1月～2023年3月に当院で腎細胞がん骨転移に対する緩和的放射線療法(外部照射)を受けられた方を対象にします。

2. 研究目的・方法

当院では、腎細胞がん骨転移に対する治療方法の一つとして緩和的放射線療法を行っています。近年の全身療法の進歩は著しく、骨転移を認めた場合でも長期の予後が見込まれる場合もあります。そのため、当院を含めた愛媛県内3施設(四国がんセンター、愛媛大学病院、愛媛県立中央病院)で、腎細胞がん骨転移を有する症例の治療成績を調査し、最適な放射線治療を提供するために必要な因子を検討します。腎細胞がん骨転移に対する放射線治療を受けられた方の診療録を参照・検討することで現在の照射方法を評価し、今後の治療方針の指標とすることが目的です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

ID、性別、年齢、全身状態、病期、組織型、血液検査データ、CT検査などの診断画像、放射線治療計画、最終生存確認日または死亡日、治療効果などです。

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は愛媛大学医学部附属病院長承認後～2030年3月末、当院の予定症例数は50例です。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内の学会および学術雑誌で発表します。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を使用します。また、研究用の番号とあなたの名前を結びつける対応表を作成し、研究責任者が責任をもって適

切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. 研究組織

国立病院機構四国がんセンター 放射線治療科:研究責任者・研究代表者 濱本泰

愛媛大学病院 放射線科:研究責任者 河内義弘

愛媛県立中央病院 放射線科:研究責任者 牧田憲二

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院 放射線科

【研究責任者】河内 義弘

【連絡先】〒791-0204 愛媛県東温市志津川 454

愛媛大学医学部附属病院 放射線科 河内 義弘

TEL: 089-960-5371(代表)

FAX: 089-960-5375

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい